

《文化事業》

「こまのサーカス」・「ピアノカの魔術師わくわく音楽会」

河和田幼稚園さんとの共催により、伝統芸能のこま回し“こまのおっちゃん”による「こまのサーカス」の鑑賞を、また放課後子ども教室で毎年実施している夏の特別講座に乗り入れをして「ピアノカの魔術師わくわく音楽会」の鑑賞が出来ました。どちらの作品もプロの技を見せていただきました！

「多世代交流クリスマス会」 歳末たすけあい募金受配事業

今年度も、毎年恒例の多世代交流クリスマス会を開催することができました。ウクレレのウェルカム演奏、ミュージックベル演奏、読み聞かせの会によるパネルシアター・大型絵本の読み聞かせやママ・パパの吹奏楽の演奏などで、赤ちゃんから高齢の方まで178名の参加者が一緒に楽しみながら交流しました。

《創造事業》

「遠足クラブ」

2017年から活動開始した遠足クラブも、4年目になりました。冬の笠松スケート、春の雪入山、初夏の宝篋山、秋の袋田の滝、と、巡る季節のなかで定期的に訪れたい場所が出来てきました。また、日帰りキャンプや手長エビ釣りなど、新たな活動も計画できるようになってきました。今年は新型コロナウイルスの影響で先が読めませんが、なるべく外で運動する機会を作りたいと思っています。また、現状は、お母さん＋お子さんの組合せの参加が多いですが、お父さん＋お子さん、祖父母＋お子さんの参加も、ぜひお待ちしております。特に山登りは、体重の軽い子どもが有利になり、おとなとこどもの力関係がふだんと変わったりして自然の中にも自分の中にもいろんな発見を得られる、貴重で楽しい時間になります。今年度も、事故なく怪我なく無理なく活動していければと思います。

よろしく願いいたします。

<2019年度活動実績>

- 4/21(日) 鶏足山(城里町) 山登り
山桜やスマレ、いろんな花が咲き始め、カエルの卵も発見しました。
- 4/27(土) 霞ヶ浦 サイクリングとクルーズ
悪天候で最後は土砂降りでサイクリングになりました。
- 5/19(日) 宝篋山(つくば市小田) 山登り
天候よく、たっぷり植物や昆虫も観察しながら楽しく登りました。
- 6/23(日) 霞ヶ浦 手長エビ釣り
80匹から100匹近く獲れました。かすみキッチンでお昼を食べました。
- 8/12(月・祝) 水戸市 流しそうめん、火おこし、BBQ
盛りだくさんでした！！
- 9/29(日) 御岩山(日立市) 山登り
天皇陛下ご来県のためか空いてました。パワースポット満喫でした。
- 10/14(月・祝) 小町山(土浦市) 山登り
台風直後でしたが山道は整備され、元気に降りてきました。
- 11/10(日) 月居山、袋田の滝(太子町) 山登り＋里歩き
台風のため途中運休の水郡線から代行バスで、秋晴れの太子満喫しました。
- 12/22(日) 加波山(桜川市) 山登り＋火渡り祭りの見学
落ち葉沢山！！フカフカでした。
- 1/26(日) 笠松運動公園 スケート
去年より空いてました。年間計画を立てました。
- 3/1(日) 雨巻山(栃木県益子町) 山登り
コロナ休業突入直前の週末でした。他の子どももいました。
- 3/13(日) 雨巻山(栃木県益子町) 山登り
コロナ休業真っ最中のためか家族連れが多かったです。



《支援事業》

「おもちゃ貸し出し エルマークラブ」、多世代交流「はやま庵」

【おもちゃ貸し出し エルマークラブ】

保護者と子どもが気軽に集える場として、19年9月まで【毎週月・水曜日】、19年10月より【毎週水曜日】11:00～14:00 事務所和室にてサロンを行なっています。開催曜日の変更に当たり、新しいチラシを制作し各所へ配布しました。10月以降は新しい利用者の方も来てくれるようになり、開催日数は減ったものの1回当たりの利用者は増えています。サロンへの参加は無料、おもちゃの貸し出しについては、会員外の方には1回当たり300円頂いています。

●サロンの利用人数について

月		4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
エルマー	開催日数(日)	8	7	8	9	0	7	5	4	4	4	4	0	60日
	組数(組)	16	8	10	2	0	25	17	11	13	8	8	0	118組
	人数(人)	33	18	20	50	0	56	31	39	31	19	19	0	316人
はやま庵	開催日数(日)	8	7	8	8	8	7	7	8	8	7	7	1	84日
	0～15歳(人)	11	7	31	15	24	13	15	31	30	26	28	0	231人
	16～19歳(人)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0人
	20～59歳(人)	10	10	36	13	14	17	18	35	29	29	28	0	239人
	60歳以上(人)	40	34	36	69	19	26	36	34	40	27	28	3	392人
	合計(人)	61	51	103	97	57	56	69	100	99	82	84	3	862人

※10月より開催曜日に変更(エルマー 毎週月・水曜日→毎週水曜/はやま庵 毎週金曜日→毎週月・金曜日)但し、はやま庵については9月以前もスタッフの立ち会い無しで毎週月曜日の部屋の開放を行なっていました。

【多世代交流 はやま庵】

19年9月まで【毎週金曜日】19年10月より【毎週月・金曜日】11:00～14:00(※スタッフの立ち会い時間。部屋の開放は10:00～15:00)、水戸市老人福祉センター葉山荘和室にて多世代交流サロンを行なっています。昨年度途中より開催日数が増えましたが、運営日誌の記入や月に一度スタッフ会議を行ない、スタッフ同士の情報交換や共通認識をすべき点の確認なども行なっています。

また、下半期には周知が広まり利用者も増えました。広い和室の中で、親の目の届く範囲で子どもがのびのび遊ぶことができ、保護者同士は育児の悩みや、幼稚園情報、保活について等、スタッフも交えたりしながら話し合う様子も増えて、子どもの遊び場としてだけではなく、保護者も安心して居られる場所になっている様子がうかがえます。子どもたちとの交流を楽しみにわざわざ足を運んでくださる高齢者もいて、一緒に遊んだり、ご飯を食べたり、おしゃべりをしたり、多世代の交流も楽しんでいきます。

- はやま庵イベント・・・6月7日 絵本の世界(アフタフバーバン“きんぎょがにげた”) 50名
- 6月21日 みとびよ音楽隊 11名
- 7月26日 マリンバミニコンサート 50名

「ぽかぽかつどいの広場」水戸市受託

未就学児の親子のための交流スペースです。

水戸市福祉ボランティア会館(赤塚駅ミオスビル2F)にて火曜日から土曜日の午前10時から午後3時半まで開いています。登録者数は5800組を超えました。毎日子どもたちの笑い声と笑顔に囲まれて、スタッフ一同元気をもらっています。毎月スタッフ会議を開き、利用者の多様化に対応できるよう問題を共有し、意見を出し合い、利用される方たちが少しでも心地よい居場所になるよう心がけています。毎月講座も開催しています。

<広場>実施 228日 2333組 5371人 <講座>実施 14日 126組 326人
3月の広場、講座は新型コロナウイルス感染拡大予防の為休止しました。

月	日	曜	内容	組数	人数	月	日	曜	内容	組数	人数
4	11	木	まめっこクラブ	7	22	11	7	木	ウェルカムパーティinMITO	13	33
5	9	木	ぴよぴよサロン	4	10		14	木	ぴよぴよサロン	4	11
6	6	木	ウェルカムパーティinMITO	19	41	12	12	木	クリスマス会	14	38
	13	木	まめっこクラブ	16	37	1	29	水	救急医療の利用方法	5	13
7	11	木	ぴよぴよサロン	6	14	2	13	木	子どもの急な病気で困ったら	5	14
8	8	木	まめっこクラブ	11	34	3	12	水	おたのしみ会(中止)	0	0
9	12	木	ぴよぴよサロン	6	16				計	126	326
10	10	木	まめっこクラブ	3	10						
	16	水	幼稚園情報座談会	13	33						

「CAP(子どもへの暴力防止プログラム)」

子どもが自分を大切に生きていってほしいと願い、県内の学校や児童養護施設に出向いて、活動しています。いじめや誘拐、性被害などの劇を見ながら、感じた事やどうしたらいいかを子どもだけでなく、保護者や教職員も考えるプログラムです。そして、安心して、自信をもって、自由に生きるという人権が自分にも他の人にもあることを伝えています。今年度はCAPスペシャリスト養成講座に3名参加でき、メンバーが増えることになりました。

今年度の実施状況は別ページに掲載しています。

<イベント・活動>

毎月第1土曜日 定例会

令和元年 5月4日 「子どもを取り巻くインターネット環境-子どもの命と未来を守るためにできること」

講師：川野辺洋美さん

5月14日 CAPの紹介：つくば市竹園東小学校家庭教育学級

5月24日 CAPの紹介：日立市教育委員会

6月15日 こころの医療センター家庭福祉講演会主催「手放す愛とは？家族の対応を考える」への参加

6月23日 ウィメンズネット「らいず」主催「AV被害とリベンジポルノ現状と課題・被害を受けた若者への相談支援」への参加

7月27～29日 J-CAPTA 定時総会(札幌) への参加

8月2日 県精神保健福祉センター主催：思春期セミナーへの参加

10月26,27日 フィンケルホー記念事業 in 千葉 への参加

11月9,10日 CAP 就学前プログラム養成講座 in 高岡 受講

11月11日 水戸こどもの劇場主催研修会「持続可能な組織のために」参加

11月12日 引きこもり講演会「当事者の生きづらさと回復」への参加

令和2年 1月25日 CAPなのはな主催「DV環境のこどもたち」への参加

2月24日 CAPスペシャリスト養成講座 in 柏 受講(フォローアップ)

「放課後子ども教室」

小学1～6年生を対象に放課後の安全・安心な居場所をつくりスポーツ・文化活動・地域の人たちとの交流など様々な体験活動を通して、子どもたちを心豊かで健やかに育む事業です。

今年度は、水戸市および水戸市内の小学校からの委託を受けて9校、シダックス大新東ヒューマンサービス株式会社との協力関係で1校行いました。

異年齢の子ども同士の関わりや親でもない先生でもない大人との関わりの中で、様々な遊びや体験活動(仲間づくりオリエンテーション、カプラ、CAP子どもワークショップ、忍者遊び、食育、科学実験教室、工作、茶道体験など)を通して子どもたちが育っていくことを大切にしています。

夏休み特別企画は、ピアノ奏者のミッチュリーさんを中心に3人の演奏家による「ピアノの魔術師わくわく音楽会」でした。パイレーツ・オブ・カリビアンに始まり、クラシックからポピュラーまで、子どももおとなも引き込まれました。子どもにとって身近な楽器が、驚きの演奏法で聞いたこともない音に変わりました。息の出し方などの手法もわかりやすく教えてもらいました。子どもとおとな合わせて300名の参加でした。

スタッフ研修としては、北島尚志さんの「子どもの遊びといのち～あそびが主食となるために～」を3回シリーズで行いました。4/28、5/26、9/8(吉田市民センター)、遊びと子どもの権利、保護者との対応、コミュニケーションの取り方などを、ワークショップ形式で学びました。

6/13の公開「CAPおとなワークショップ」(東部図書館)にスタッフも参加し、研修としました。10月に予定していた忍者研修は、台風のため2/9に延期になり実施されました。

平成31年度は、水戸市立寿小学校でも始まりました。月1回、1~3年生およびそのきょうだいが出てきています。初めての放課後子ども教室に戸惑っていた子どもたちもすぐに慣れて楽しく参加しています。

梅が丘小学校は、水戸市開放学級・子ども教室事業を受託したシダックス大新東ヒューマンサービス株式会社との協力関係で、開放学級の子どもたちを含む応募者をABC3組に分け、各月1度ずつ開催しました。

31年度末には、新型コロナウイルス感染拡大防止のため全校で3月の活動は中止になりました。

令和2年度は、シダックス大新東ヒューマンサービス株式会社から4校(梅が丘小、見川小、千波小、寿小)、(株)アンフィニから1校(双葉台小)の委託を受け、各学校から委託の吉沢小、酒門小、吉田小、柳河小、堀原小とともに、10校で開催します。新型コロナウイルス感染拡大防止のための臨時休校の中、開催準備を進めています。

	学校名	受託先	主な開催場所	登録人数			実施回数
平成31年度 (31年5月 ~令和2年3月)	双葉台小	水戸市	双葉台小 第二図書室	前期 23	後期 27		17
	寿小		多目的室	22			9
	吉沢小	各小学校 放課後子ども教室 運営委員会	吉沢小 図工室	前期 32	後期 34		14
	酒門小		酒門コミュニティセンター	前期 26	後期 26		14
	吉田小		吉田市民センター	前期 27	後期 34		16
	柳河小		柳河小 図書室・体育館	31			18
	見川小		見川小 イングリッシュルーム	前期 39	後期 39		18
	堀原小		堀原小 図工室	23			15
	千波小		千波市民センター	前期 18	後期 19		19
	梅が丘小		梅が丘小 ワールドルーム	A24	B23	C26	

「茨城大学教育学部附属小学校放課後学級」 国立大学法人茨城大学より受託

附属小学校の子ども達1年生から3年生まで38人が登録しています。

放課後から6時までを過ごしています。長期休暇は8時半から6時までです。

放課後児童クラブと子ども教室の特徴を兼ねた事業です。週に1回ほど、作る事、実験、音楽、食育、運動、人権教育、英語等々の体験活動を実施しています。外部講師にもお願いして来て頂いています。

今年度は、3月に新型コロナウイルス対策で小学校がお休みにになりました。急遽長期休暇の体制で子ども達を迎えました。広々としたコートや視聴覚室、図書室を使い子ども達は元気に過ごす事ができました。子ども達は3年生でここを卒業していきます。下の学年の子ども達が、送る会をしてくれます。スタッフはその成長が見られ、とても嬉しくそして寂しくもあります。

「水戸市訪問型病児保育事業 ぷちぷい」 水戸市受託

本事業は、規程の研修を受けた保育者が、登録者の自宅を訪問して病気のお子様を一時的にお預かりするものです。訪問には事前登録が必要で、平成31年度の登録は73件、今年度より更新制にした為令和2年3月末現在の登録は180件です。平成31年度の訪問依頼は247件で、実際に訪問したのは113件です。子どもの病気の特性上、病状が回復してキャンセルになる割合が高く、39.5%がキャンセルでした。今年度よりいくつかの利用方法を変更しました。利用者さんによっては不便に感じる部分もあったかと思いますが、利用者さんからは例年と変わらずたくさんの感謝の言葉をいただき、保育者もそのことを励みとし、さらに質の高いサービスの向上に努めてきました。スタッフ同士がきちんと連携をとりあい、お互いに尊重しあいながら訪問している事で、事業開始から3年半、問題となるようなトラブルもありませんでした。

「赤ちゃんが学校にやってくる」

<自主事業・茨城県補助金事業>

1歳半までの赤ちゃんとお父さん・お母さんを『赤ちゃんゲスト』として登録してもらい、依頼のあった学校に赤ちゃんゲストさんを派遣し、赤ちゃんを迎えたときの気持ちや赤ちゃんを育てる楽しさ大変さをパパやママから児童・生徒さんに伝えていきます。いのちの誕生についてや赤ちゃんとのふれあいを通して、ひとり1人のいのちや身体の大切さを子どもたちが実感しながら学びます。

今年度の実施状況は別ページに掲載しています。

「茨城県生活困窮世帯の子どもに対する学習支援事業 いば・きら塾」

<茨城県受託（城里町）> 年間 55 回 延べ 155 名

（児童・生徒等への効果）

定期的に通っている生徒は、学習習慣も身に付き、勉強することがいやということもなくなっている。またスタッフとも信頼ある大人としていろいろと話をしてくれている。受験生は、本人の希望進路にそった学習指導ができた。

（親への効果）

前年度から継続して利用している保護者とは学習面で心配なことなど気軽に相談してもらえる関係ができ、我々ができる支援や情報を提供することができている。

また、受験生の保護者には高校受験に関する詳しいデータ、情報を伝えることによって受験にたいする不安を軽減できた。

（その他）

中3受験生は8月からの学習だったが、対策教科単元を絞った学習を進めて、動物の世話が大好きということで志望校であった水戸農業高校畜産科に合格した。

（児童・生徒等支援についての課題）

保護者が希望して本事業に申し込んだものの、児童、生徒自身にその意欲なく継続できないケースがある。

（親への支援についての課題）

保護者が望んでも本人の学習意欲があがらず支援の継続が難しい子ほど保護者との連携が必要だが、そこが難しい。連携したく保護者面談の案内をしても、それに応えてもらえない。

（その他の課題）

町の直接事業でないので、町、教育委員会との連携で我々がどこまでこの事業の協力をお願いしてよいかの判断が難しい。地元自治体との連携事業として実行できればより効果のある事業となる。

「子どもに子育てに不安を感じている家族のサロン comodo～コモド～」

2018年度パルシステム茨城 とちぎ「くらし活動助成基金」助成

毎月第2水曜日・第4土曜日 10時から12時まで水戸市福祉ボランティア会館にてサロンを開き話をしたり情報交換をしました。

8月11日(日)には見川市民センターで託児付き講演会を行いました。「つむぐ。つながる。」というテーマで茨城県生涯学習・社会教育研究会会長 長谷川幸介さんとほんの少しの絵本とパンのある喫茶店『なんだかうれしい。』店主 長谷川鈴子さんにご講演いただきました。

発達に課題がある子が使いやすいツールや本等も準備し、親子がスムーズな生活を送りやすくなるための考えられるようにしています。年間参加者 のべ67

「ラジオ情報番組制作 “ほっと！HOT！スクウェア”」

FMばるるん 76.2MHz

毎週土曜日午後3時～4時（再放送火曜日午後3時～4時）放送中！

企画・取材・編集・パーソナリティ・ミキサーまで、すべて自分達で行い身近な話題、お得な情報等をお届けしています。これからも劇場のお知らせはもちろん、ホットな情報をお届けしたいと思っています。リクエスト曲や情報提供もお待ちしています。

今年度の内容は別ページに掲載しています。

「情報誌 “こどもの時間”」「つどい」「メルマガ」「ホームページ」

年3回（7、11、3月）子育て情報誌「こどもの時間」を発行しています。

また、毎月「つどい」や「メルマガ」を発行し事業の案内をしています。

ホームページも新しくなり、フェイスブック・ツイッター・インスタとも連動し速やかに活動を公開しています。

《講座・研修の開催》

様々な子育て支援事業を展開していますが、関わってくれるスタッフは更に増えています。それぞれの事業を充実させていくためには学びが必要です。その事業、事業でおきてくる問題も沢山あります。毎月のスタッフの集まりの中で話し合い学びあってはいますが、専門家をお呼びして学んでいく事はとても必要になります。今年度も下記の通り沢山の学びが提供できました。その事を更に事業に生かしていきたいと思っています。

日付	講座内容	講師	参加人数
2019年 4月28日	北島尚志氏講演会 1	北島尚志氏	16名
5月26日	北島尚志氏講演会 2	北島尚志氏	15名
6月7日	親子であそぶ絵本の世界 「きんぎょがにげた」講座	アフタフ・バーバン	45名
6月13日	CAP(子どもが暴力から自分を守るプログラム)	CAP いばらき	33名
8月11日	「つむぐ。つながる。」講演会	長谷川幸介氏	10名
9月8日	北島尚志氏講演会 3	北島尚志氏	15名
11月11日	支援者研修会	福山なおみ氏	32名
11月22日	CAPを学ぼう	CAP いばらき	25名
2020年 2月9日	忍者あそび講座	アフタフ・バーバン	35名

《活動交流》

「ファミリーブラスバンド みとびよ音楽隊」

ママパパを中心に音楽好きな人が集まっている吹奏楽サークル。現在登録45名程。赤ちゃん連れメンバーからお孫さんがいるメンバーまで幅広くいます。結婚や出産で楽器の演奏から離れてしまった方がもう一度楽しく子どもと一緒に参加できる場にもなっています。2007年8月ママさんブラスとして結成し、現在はパパや小さかった子どもと一緒に演奏に加わり、ファミリーブラスとして子育て中に関わらず誰でも参加しています。

練習は保育ボランティアさん（大人や学生）に、子どもたちを見守っていただきながら、同じ部屋で演奏を楽しんでいます。本番にも子連れで行きます。子ども達の元気な歌声と笑顔にパワーをもらっています。

その他、コンサートDVD上映会、リサイクル会、忘年会、おしゃべりお茶会なども開催しメンバーの交流を深めています。

練習・・・月6回（平日3回&土日3回）場所は主に水戸市内市民センター

本番・・・月に1～4件の演奏依頼（2019年4月～2020年3月 26件）

年に一度の自主コンサート（2019年8月那珂市総合センターらぼーる）



「読み聞かせの会 ガフの会」

メンバー13名による読み聞かせの会です。

子ども達に本の楽しさを伝えようと始めた活動は20年目を迎えました。

毎月第1・5土曜日に東部図書館、第3土曜日に見和図書館で活動をしています。

そして稲荷第一幼稚園、吉田が丘幼稚園、クルール“ママズパーティー”、ぽかぽかつどいの広場“クリスマス会”、多世代交流クリスマス会での活動もありました。



「室内ゲームの会 On the Table (オンザテーブル)」

毎月一回、主に土曜日か日曜日に劇場事務所でカードゲームやボードゲームなど「電源を使わないゲーム」の遊ぶ会を開催しています。夏休みや冬休みや私用（ひたちなかPLAY！出演）などでお休みの月も時々ありますが。カードゲームやボードゲームというとトランプや人生ゲームなどが思い浮かぶ方が多いと思いますが、それ以外にも（特に海外には）面白いゲームがたくさんありまして（最近では水戸近辺でもそういうゲームを取り扱う店がでてきました）、そういったあまり知られていないゲームを楽しく遊び、魅力を知ってもらえたらと思っております。参加者が少ないのが悩みの種ですが、こどもから大人まで多様な世代の参加があり、参加者からは「面白かった」との感想をもらっております。詳しい日程などは機関紙つどいや劇場ホームページでお知らせしています。事前申込不要、参加費不要で入退出自由（遅刻早退OK）ですので、興味をもった方は都合のいい時間に顔を出していただけたいと思います。事務所にチラシも置いてありますのでそちらもご参照下さい。皆様のご参加をお待ちしています。一緒に遊べる日を楽しみにしております。

「読書サロン ぐるぐるぷら」

トーベヤンソンのムーミンシリーズ全9巻の読破をめざす読書サークルです。会員非会員にかかわらず参加できます。（要参加費）今期はシリーズ2作目「たのしいムーミン一家」を、ゆっくりと読んでいます。予習や復習もありません。本の貸し出しもしていますので、手ぶらで参加することも可能です。みんなと同じ物語を読むことを、ゆったり味わっています。いつからでも参加できますので、ぜひ一緒にしませんか。

「ガレッジセール」

会員や会員外からいただいた不要品を少しの金額のカンパ金でお譲りしています。安いと喜ばれています。新しい方や常連も増えています。ご近所さんやぽかぽかつどいの広場、SNS、ニコメイト等から知った方もいて市外からも来てくれています。

事務所内の和室も開放し、昼食を食べたりおもちゃで遊んだり交流の場にもなっています。色々な世代の方に知ってもらい、たくさんのつながりが出来たらいいなあという想いで開催しています。

実施日 月1回開催 場所 水戸こどもの劇場トレーラーハウス

集客 大人子ども合わせて217人(月平均大人11. 子ども8人程度) スタッフ2~3名

（その他活動交流）

ベルとチャイム「とういんくるべらず」、ウクレレ・ギターサークル「ピコ」、音楽アンサンブルサークル、多世代交流「moso カフェ」、などが活動しました。